

「やすらぎ文庫」だより

No31号

平成30年12月.

今号は、認知症についての本をご紹介します。



親が認知症かもしれない

「隠れ認知症」 幻冬舎／旭俊臣

「親の認知症が心配になったら読む本」

実務教育出版／市来崙潔・小川陽子

「記憶障害はあっても、認知症とはいえない状態」のときに、数年後に認知症に移行するのを防ぐために。

「認知症介護百科」

永井書店／須貝佑一・竹中星郎・頼富淳子

「認知症なんでも相談室」

メジカルビュー社／鳥羽研二・武田章敬・清家理

実際の診察場面や介護相談で寄せられた例をもとに、Q&Aの形でまとめられています。



認知症のことを少し
知っておこうかしら

「アルツハイマー病のすべてがわかる本」

講談社／新井平伊(監)

「レビー小体型認知症がよくわかる本」

講談社／小阪憲司(監)



認知症の予防のために何
かしたい

「100歳まで元気で歩く！ 転ばない歩き方」

マガジンハウスムック／田中喜代次・大久保善郎(監)

運動は認知症予防法のひとつです。



インフルエンザの流行する季節になりました。

図書室には、インフルエンザについての情報がまとめられたパンフレット(お持ち帰りいただけます)や、お子さまにインフルエンザ予防の方法を伝えるために活用できる絵本を置いています。ぜひご利用ください。

お子さま向けの本、あります。



インターネットで医療情報を
無料で検索できます。



君津中央病院
患者図書室
「やすらぎ文庫」

外来2階
地域連携室の隣

月～金
9:00～12:00
13:00～16:00
(土日・祝日・振替日
年末年始はお休みです)

